

社会福祉法人大三島育徳会では
毎月、法人月間目標を決め全事業所で
取り組んでいます。

熱中症に 注意

熱中症 とは

夏の暑さを 乗り切ろう

主な症状

軽度

めまい
立ちくらみ
大量の汗
筋肉痛
こむらがえり

中度

頭痛
吐き気
嘔吐
体のだるさ
集中力の低下

重度

けいれん
意識消失
※命を落とす
場合もある

気温や湿度の高い環境に長くいることで、徐々に体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体内に熱がこもってしまう状態です。

屋外だけでなく室内でも発症します。

特に注意が必要な人

高齢者や乳幼児、持病のある人、体調の悪い人、暑いところで作業、スポーツを行う人など

熱中症のこの時期！

いろえんぴつの取り組み 紹介

①ホームに帰ってきたら、うがいと

手洗い、水分補給をする。

※体調に変化がないか様子観察する。



エアコンのリモコン

②居室の温度管理。

(※夜間も巡回し室温をみて設定する)



③食堂にはディノルバ

(次亜塩素酸)を噴霧し、
安心安全な環境を提供。



④栄養バランスが取れた食事を、しっかり摂る。

⑤洗濯(衣類や寝具など)をおこなう。

⑥入浴を毎日することで、清潔を保持する。

⑦毎朝検温を実施(ショートステイの方は入所時也行う)。



そのほか、外出時には帽子や日傘を使い日陰を選ぶ！

緊急時に対応できるように、
経口補水液を置いています。
体調不良な方に素早く提供で
きるようにしています。

●個人情報の掲載についてはご本人・保護者の同意を得ています

平成30年度
法人
月間目標

7月目標



地域に根ざした社会福祉

『熱中症対策』

コップ1杯、
1日8回。



清水の郷 特別養護老人ホーム / デイサービス / ショートステイ
グループホーム やまぼうし / デイサービス やまぼうし
喜多見だんちデイ タカヤセ大蔵デイ
居宅介護支援事業所 清水の郷 訪問介護事業所二子わたし
用賀あんしんすこやかセンター
障害者通所施設 世田谷区立 玉川福祉作業所
障害者相談支援センター フォルテ
知的障害者グループホーム ホームいろえんぴつ

※今月は「熱中症対策」を各部署で取り組みます。
サブタイトルは各部署で立てます。いろえんぴつは、
職員順番に立てています。職員会議で各自が報告し、
さらに法人全体の会議で毎月報告を行っています。

暑い夏をみんなで乗り切りましょう！